

## 散水方式の比較

三光産業株式会社

プラン	A案	B案	C案	D案	E案	D案
散水方式	移動散水車式(手動)	移動散水車式(手動)	着脱式スプレーガン(手動)	・立上式スプレーガン(自動) ・ベンチ式スプリンクラー(自動)	埋設式ポップアップ(自動)	ミスト散水(自動)
設備イメージ						
必用となる給水方式の改修	・既存の水道蛇口を交換1~2か所以上	・受水槽、ポンプの設置 ・ポンプから散水栓までの最低限の配管工事	・受水槽、ポンプの設置 ・中央にバルブを設置しない場合は、周囲に配管を敷設する必要が有る。	・受水槽、ポンプの設置 ・周囲に配管と電線を回す必要が有る。	・受水槽、ポンプの設置 ・フィールド内に配管を敷設する ・フィールド外に電線敷設	・小さな受水槽、ポンプの設置 ・フィールド内に配管を敷設する ・ポンプのそばに電気系統をまとめる
メリット	非常に低コスト 工期が1日	比較的 low コスト	A,B 案と比べて手間が省ける	ボタン操作だけの自動散水	ボタン操作だけの自動散水	ボタン操作だけの自動散水 B~Fの方式と比べ水量が少ない プレー中に唯一散水できる方式なので視覚にアピールできる。
デメリット	かなり手間と散水時間がかかる ホースを使用して散水機を移動する等。一般的な家庭の13ミリの蛇口は水量が少ないため時間がかかる	手間がかかる ホースを使用して散水機を移動する A案よりは飛距離・放水量等に各段の優位性がある。C,D,E 案と遜色ない散水効果がある。 工期1.5か月	バルブにスプレーガンを設置する 手間がかかる それなりにコストが高い 工期が2か月程度	コストが高い フィールドの外に2m程度立ち上げる(立上り式)ベンチ式は50cm露出するので観客席が有る場合は景観を損ねる。 工期が2か月程度	コストが高い フィールド内にスプリンクラーを設置するので使用者の理解が必要 工期が2か月程度	コストが一番、高い 工期が人工芝工事に合わせて 実際の冷却効果がB~Fの方式に比べて低い。 2か月程度
概算工事金額(積算金額)	約40万~80万	約600万	約1700万	約2000万	約2000万	約3700万
評価						